

平成27年度 全国学力・学習状況調査 上富良野町の結果について

平成27年10月町教育委員会

I 調査の概要

1 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査対象学年 町内小学校第6学年、町内中学校第3学年 原則として全児童生徒

3 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ・ 実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力 ・ 様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力 など

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 (例) 国語の勉強は好きですか、授業の内容はどの程度分かりますか、一日にテレビを見る時間、読書時間、勉強時間の状況 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 (例) 学力向上や学習の定着に向けた取組、習熟度別少人数指導、教育の情報化、教員研修、家庭・地域との連携の状況 など

4 調査の期日 平成27年4月21日（火）

5 調査を実施した学校・児童生徒数(全国悉皆調査) (児童生徒数は、回答を多く提出した教科)

	学校の実施率		児童数	生徒数
全国(公立)	小学校 99.9%	中学校 99.9%	1,061,601	1,016,737
全道(公立)	小学校 99.6%	中学校 99.3%	42,068	40,966
上富良野町	100%		102	101

II 調査の結果

- ※ 今回の調査で測定できるのは「学力の特定の一部」であり、子どもの学力の全てではないというおさえに立っています。

1 児童生徒の学力の状況について

小学校は、国語A、算数A・B、理科の全科目において、全国平均正答率より下回り、国語Bはやや下回った。中学校は、国語B・数学A・理科が全国平均正答率より上回り、国語A・数学Bでやや上回っている。

(1) 小学校

科 目	全道平均	全国平均	全国に対する上富良野町の傾向
国語A(主として知識)	68.1	70.0	全国平均正答率より下回る
国語B(主として活用)	63.8	65.4	全国平均正答率よりやや下回る
算数A(主として知識)	72.3	75.2	全国平均正答率より下回る
算数B(主として活用)	42.5	45.0	全国平均正答率より下回る
理 科	59.3	60.8	全国平均正答率より下回る

(2) 中学校

科 目	全道平均	全国平均	全国に対する上富良野町の傾向
国語A(主として知識)	75.8	75.8	全国平均正答率よりやや上回る
国語B(主として活用)	65.7	65.8	全国平均正答率より上回る
数学A(主として知識)	63.0	64.4	全国平均正答率より上回る
数学B(主として活用)	39.7	41.6	全国平均正答率よりやや上回る
理 科	53.3	53.0	全国平均正答率より上回る

※上記の基準 +3以上「上回る」 +1～+3「やや上回る」 ±1ほぼ同様
-1～-3「やや下回る」 -3以下「下回る」

2 児童生徒質問紙の傾向について

- ※ 共通質問87項目のうち、特徴のあるものを抜粋しています。
- ※ 網掛けは、全国平均より高い結果を表しています。
- ※ 数字は%、「している」「どちらかといえばしている」など肯定的な割合の合計です。

(1) 家庭での生活・学習について

家庭生活について、小学校は概ね基本的な生活習慣が身につけている。中学校では各項目で全国平均より上回った。また、家庭学習は、小学校・中学校ともに宿題にはしっかり取り組んでいる。

小学校・中学校ともに、平日のテレビ・ビデオ等の視聴に費やす時間が多く、家庭での学習時間が全国平均よりも少ない。

質 問 事 項	小学校	全 国	中学校	全 国
朝食を毎日食べている	93.0	95.6	98.0	93.5
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	84.2	79.5	83.2	75.2
毎日、同じくらいの時刻に起きている	89.1	91.0	96.0	92.1
家の人に学校の出来事を話す	77.2	79.5	75.2	73.7
家で、計画を立てて勉強している	51.4	62.8	56.4	48.8
家で、宿題をしている	100	96.8	92.1	89.3
家で、予習・復習をしている	55.0	49.5	40.6	43.7

○平日、1日当たりどれくらいの時間、TVやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか？

	4時間以上	4時間～3時間	3時間～2時間	2時間～1時間	1時間以下	全く見たり、聞いたりしない
小学校	22.8	12.9	20.8	30.7	11.9	1.0
全国	19.2	16.9	23.1	25.3	13.5	1.9
中学校	19.8	13.9	27.7	20.8	15.8	2.0
全国	15.0	15.5	25.2	27.6	14.6	2.0

○平日、1日当たりどれくらいの時間、TVゲーム(コンピュータ・携帯式ゲーム含む)をしますか？

	4時間以上	4時間～3時間	3時間～2時間	2時間～1時間	1時間以下	全くしない
小学校	8.9	12.9	14.9	22.8	30.7	9.9
全国	9.1	7.9	13.2	24.2	31.6	13.7
中学校	15.8	12.9	18.8	20.8	19.8	11.9
全国	11.0	9.5	15.8	21.5	25.8	16.2

○平日、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか？(学校の授業以外で学習塾や家庭教師に教わっている時間も含む)

	3時間以上	2時間～3時間	1時間～2時間	30分～1時間	30分以下	全くしない
小学校	3.0	9.9	34.7	36.6	12.9	3.0
全国	11.1	14.6	37.0	25.1	9.1	3.0
中学校	3.0	23.8	37.6	20.8	11.9	3.0
全国	10.4	25.3	33.3	17.0	8.6	5.3

(2) 学校での生活・学習について

学校の生活・学習について、「学校へ行くのが楽しい」が小学校・中学校とも全国平均を大きく上回った。また、「学校のきまり(規則)を守る」「夢や目標をもっている」についても全国平均より大きく上回った。

国語・算数数学・理科の教科において、「好き」が小学校・中学校とも全国平均より大きく上回っている。また、「授業の内容はよく分かる」は、小学校国語の教科以外の算数数学・理科で全国平均より高い。

質 問 事 項	小学校	全国	中学校	全国
学校に行くのは楽しい	91.0	87.0	87.2	82.1
学校のきまり(規則)を守っている	97.1	91.1	99.0	94.4
将来の夢や目標を持っている	94.1	86.5	79.2	71.7
国語の勉強は好き	80.2	61.1	76.3	60.5
国語の授業の内容はよく分かる	81.2	82.0	86.1	84.3
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	97.1	88.6	84.1	84.2
算数・数学の勉強は好き	77.2	66.6	67.3	66.0
算数・数学の授業の内容はよく分かる	88.1	81.0	78.2	71.6

算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	97.0	90.3	78.2	72.5
理科の勉強は好き	88.1	83.5	79.2	61.9
理科の授業の内容はよく分かる	89.1	87.9	86.1	66.8
理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	77.2	74.5	52.4	54.3

(3) 関心・意欲・態度等について

関心・意欲・態度等について、小学校・中学校とも全国平均よりも大きく上回った。

質 問 事 項	小学校	全 国	中学校	全 国
最後までやり遂げうれしかったことがある	98.0	94.5	99.0	94.2
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している	81.2	76.4	77.2	68.8
自分には、よいところがあると思う	84.2	76.4	78.2	68.1
新聞を読んでいる(ほぼ毎日と週1~3回)	30.7	23.7	23.7	18.8
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある(テレビやニュースなど)	78.2	63.9	62.4	55.9
地域行事に参加している	70.3	66.9	46.6	44.8
人の気持ちがわかる人間になりたい	96.1	93.9	99.0	94.9
いじめは、どんな理由があってもいけないと思う	98.0	96.2	96.0	93.7
人の役に立つ人になりたい	98.1	93.7	99.0	93.7

(4) 読書について

小学校は、読書「好き」が全国平均より7.4ポイント高く読書時間も長い傾向が見られる。

中学校では、読書「好き」が全国平均より8.3ポイント高いが、読書の時間が短い傾向が見られる。

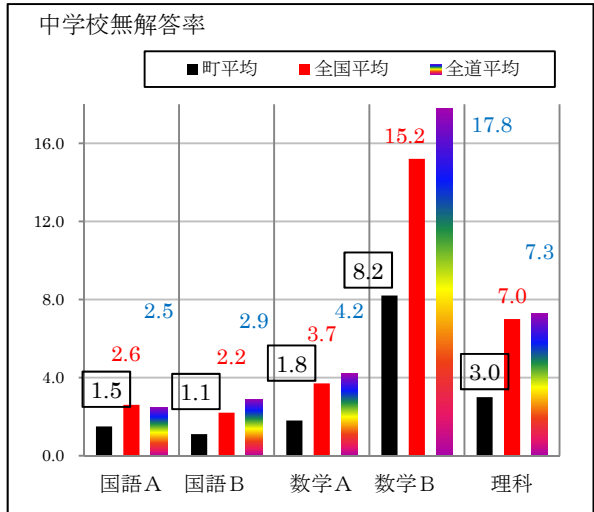
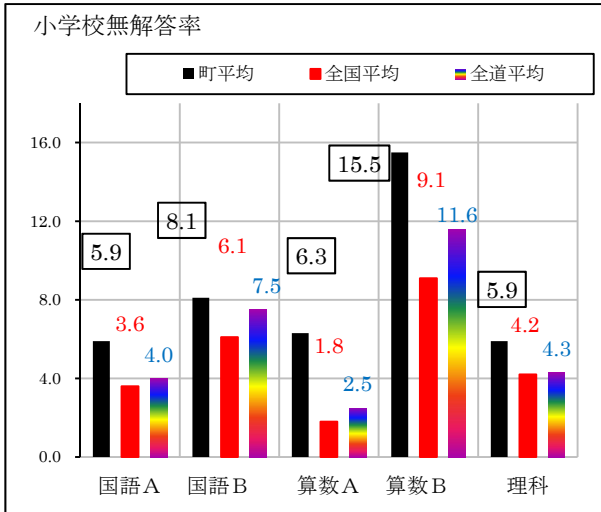
質 問 事 項	小学校	全 国	中学校	全 国
読書は好き	80.2	72.8	76.2	67.9

○平日、家や図書館で、1日当たりどれくらいの時間読書しますか？

	2時間以上	1時間~2時間	30分~1時間	10分~30分	10分以下	全くしない
小学校	9.9	7.9	22.8	25.7	13.9	19.8
全 国	7.5	10.1	20.1	26.5	15.8	19.9
中学校	5.9	4.0	14.9	25.7	16.8	32.7
全 国	6.3	8.7	15.6	21.6	12.7	35.0

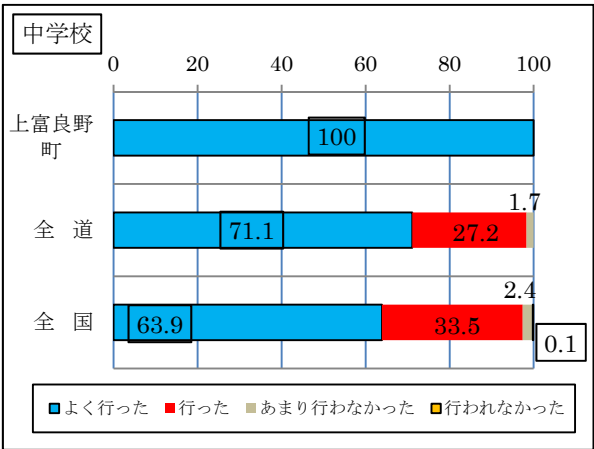
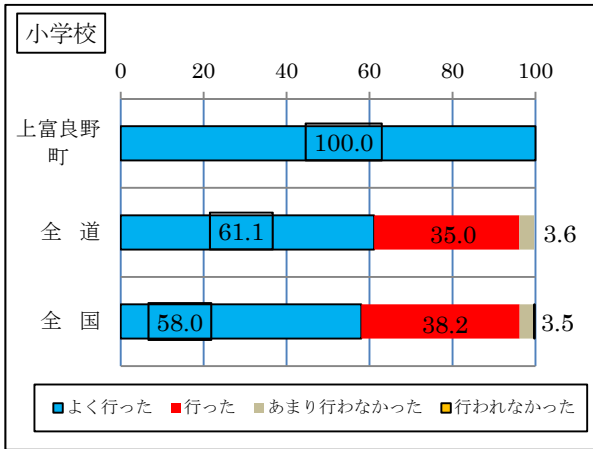
(5) 児童生徒の無解答率の状況について

小学校は、全教科で無解答率が全国平均より高く最後まで問題に対し解答していない傾向が見られるが、中学校は、全教科で無解答率が低く最後まで解答を書く努力をしている。

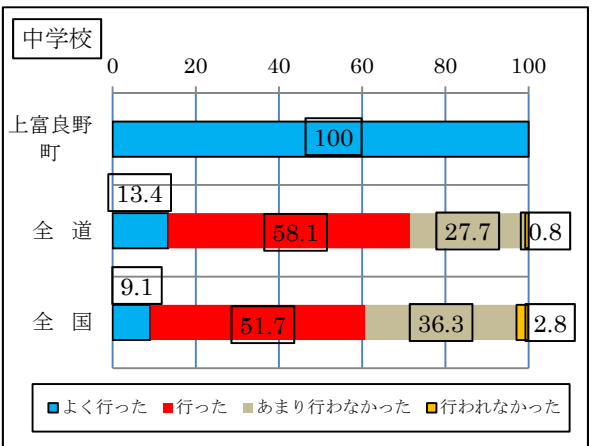
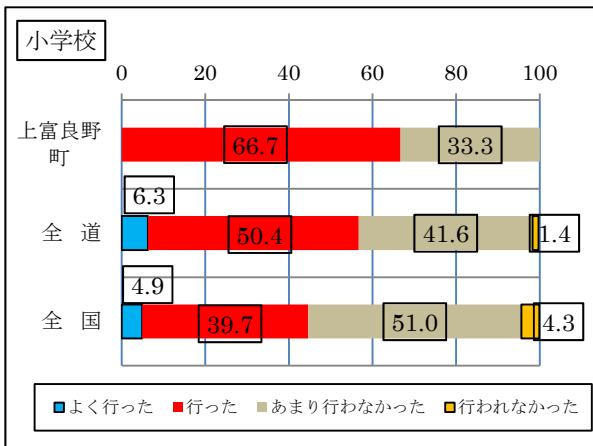


3 学校質問紙の傾向について（共通質問109項目）

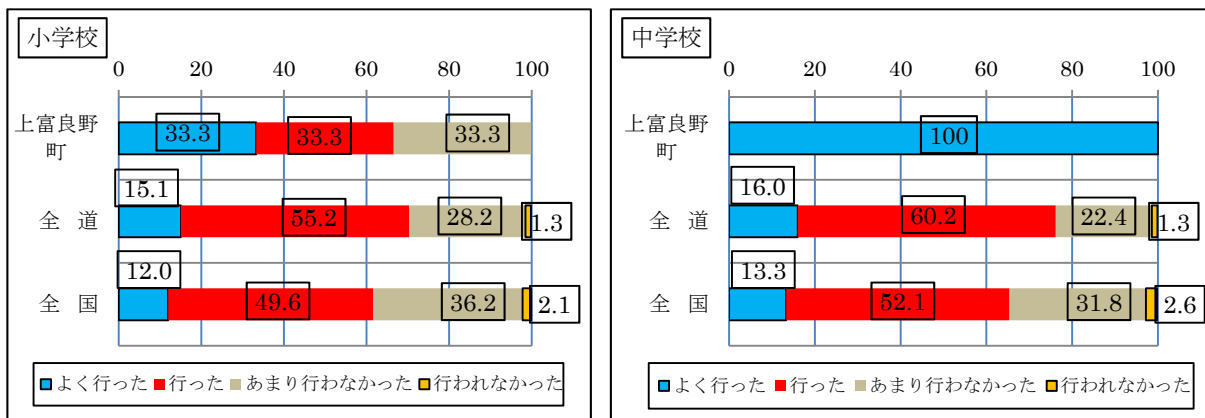
(1) 学習規律の維持の徹底をしているか？



(2) 国語の指導として、発展的な学習を行ったか？



(3) 算数・数学の指導として、発展的な学習を行ったか？



Ⅲ 成果・課題と今後の取組

1 学力向上への指導等において

小学校では、成果として、国語A「話すこと・聞くこと」、国語B「読むこと」の領域において全道を上回っている。理科では、「物質」の領域で全国・全道を上回った。しかし、国語・算数・理科の全教科において、全国平均正答率より下回っており、また、無解答率の高い傾向が見られた。

今後、主体的・協働的な学びを充実させるとともに、思考力や・判断力・表現力を育むための言語活動を適切に位置づけるなど、学力向上に向けた授業改善の推進を図る。

中学校では、全教科にわたって全国平均正答率を大きく上回っている傾向が続いており、生徒の学習意欲を高める授業づくりや発展的な学習を進めることで、学力が向上している。

今後、振り返る学習の時間の確保や自分で計画を立て自ら家庭学習の取り組みを進める。

2 小学校・中学校ともに、TV・ビデオ等の視聴や、TVゲーム等に費やす時間が多く、家庭での学習時間が少ない。

今後、教育委員会で作成している「家庭学習のすすめ」や各学校の「家庭学習の手引き」、「生活リズムチェックシート」を活用し、家庭と連携した取り組みを進める。

3 児童生徒質問紙では、小学校・中学校ともに良い傾向の回答が多く見られており、学校での個に応じたきめ細やかな指導と、充実した家庭生活の様子が伺える。

今後、学校・家庭、行政がより連携を深め、「学ぶことが楽しい」、「学校に行くのが楽しい」と言える取り組みを継続して進める。

4 学校質問紙では、町内の学校数が少ないため全国との比較はできないが、学力向上へ向けた取組・指導方法の改善や学習規律の徹底、読書に親しむ習慣づくりなど積極的に取り組みを進めている。